

建設関連125者と学生150人交流

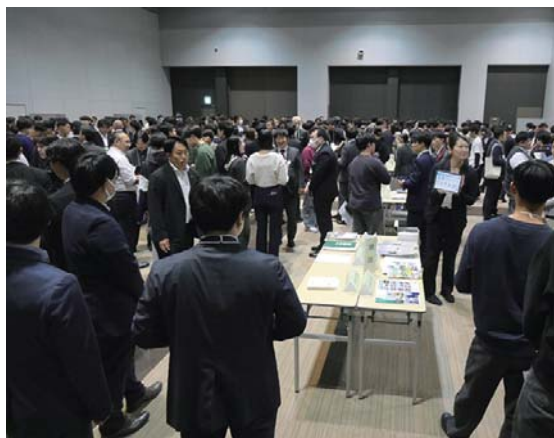
東北工大建築学科

東北工業大学建築学部建築学科は14日、仙台市の仙台国際センター展示棟で「東北を支える建設関連企業と建築学科の交流会2025」を開いた一写真。就職活動を控えた同学科3年生と大学院博士課程前期1年生合わせて約150人と、卒業生らが在籍する建築設計事務所やゼネコン、設備、住宅メーカー、資材メーカー、行政機関など125法人・団体が一堂に会し、交流を深めた。

建築学部長を務める石井敏副学長は「社会環境の変化に合わせて例年より2カ月早く開催した。集まっていた皆さんには、学生に進路選択や就職活動に向けたアドバイスをお願いしたい」と話した。学生には「皆さんのためにこれだ

け多くの参加者が集まってくれた。企業や業種の垣根を越えて交流し、社会に抱いているイメージを確かなものにしてほしい」と呼び掛けた。

この後、学生と参加企業に所属



する卒業生が懇談し、企業の担当者らが10ブースに分かれて企業概要や業種の特徴などを説明した。また、企業説明中には卒業生同士が親睦を深めた。